

本県では、チームケアの普及促進のため、令和2年度から令和4年度までの3年間で県内に12のモデル施設を選定し、モデル施設に対するチームケア導入のための総合的なコンサルティングを行ってきました。

以下に、過去のモデル施設の取組内容を動画で配信しているので、ぜひご視聴ください。

令和2年度、令和3年度モデル施設における取組内容を動画で配信中

令和3年度事業 実践報告会

モデル施設① 特別養護老人ホーム いづか
「現場中心の開園活動の定着とマネジメント」



モデル施設② 地域密着型特定施設 てとての森
「職業興味にあわせた業務切り分けと障がい者就労モデルの構築」



令和2年度事業 実践報告会

モデル施設① 介護付き有料老人ホーム たいしんかていな永満寺
「職員の気づきを改善アクションにつなげる仕組みづくり」



モデル施設② 介護老人保健施設サンライフ聖峰 デイケアセンターひまわり
「業務切り分けと人材配置シミュレーションによる新規雇用の創出」



過去のモデル施設担当者からのコメントをご紹介します！

「現場課題が更に明確になった」「職員のモチベーションが上がった」「地域・事業所の魅力を再確認できた」等、想定外の効果も感じています。

業務分析を通じて、業務の見える化ができたことは収穫でした。

効率化が職員にどのような効果をもたらすのかを、職員自身に理解してもらうことが重要だと感じました。

職員のモチベーションの向上という、当初は予想していなかった効果もあり、良い機会になりました。

動画をみて、介護現場の「業務効率化」

を進めてみませんか？



「**チームケア**」をご存じですか？



介護の専門職と**介護の周辺業務を担う多様な人材**との施設内におけるチームでの活動のことです。

あなたの事業所には、こんな課題はありませんか？

- ・職種が異なっても、同じ業務をしている
- ・「なんでもできる人」が、できる人の理想像になっている
- ・新人教育が経験して覚えるかたちになっている
- ・配属されるフロアごとに、ルールや教え方が違う
- ・新人が定着せずに、どんどんやめてしまう



チームケアを推進し、**介護の専門職**と**介護の周辺業務を担う多様な人材**との**業務の切り分け**を行うことで、**業務効率化**や**人材不足の解消**、**介護スタッフのケアの質の向上**につながります。
詳しい動画を準備しましたので、次のページを御確認下さい！

福岡県のホームページからもアクセスできます

福岡県 介護現場 チームケア **検索**

〒812-8577 福岡県福岡市博多区東公園7番7号
福岡県高齢者地域包括ケア推進課 介護人材確保対策室
電話:092-643-3327



いろいろなコンテンツが盛りだくさん！

チームケアを推進してみませんか？

1. チームケア導入準備

- (1) チームケアの基礎理解と目標設定(5項目)
- (2) 多様な働き方を実現するための業務切り分け実務(5項目)

- 1 チームケアとは**
01. チームケアとは/02. なぜいまチームケアなのか
03. チームケア導入のために
- 2 チームケア導入の流れ**
01. チームケア導入の流れ
02. 施設課題に応じて変わる取り組み方
- 3 施設の課題分析**
01. 課題分析から「何のために」をみえる化する
02. 課題分析の方法
- 4 目標設定と共有**
01. 目標設定の5W1H
02. 目標設定のポイント
- 5 チームケア導入実践の準備・心構え**
01. 管理者・リーダー・スタッフそれぞれの心構え
02. 体制づくり

- 1 多様な働き方を実現するための基盤となる業務切り分け**
01. 多様な人材と多様な働き方
02. 多様な働き方を実現するための業務切り分けのポイント
- 2 業務切り分け実務1 ~業務切り分け表の使い方~**
01. 業務切り分け表の基本構成
02. 業務切り分け表の考え方・使い方
- 3 業務切り分け実務2 ~見直しの視点を特定して表をつくる~**
01. 業務切り分けの視点の設定
02. 業務切り分け表フォーマットの作成
- 4 業務切り分け実務3 ~業務切り分け表を用いて業務を書き出す~**
01. 業務書き出しのポイント
02. 業務切り分け表への記載
- 5 ⑤業務切り分け実務4 ~切り出す間接業務を特定する~**
01. 切り分け業務の決め方
02. シフトのイメージ

▼ 動画はこちら

時間があるときに、一つずつ動画を見ることができます！

▼ 動画はこちら

- (3) 間接業務の担い手を受け入れる準備(3項目)

- 1 ①業務の標準化**
01. 業務標準化とは
02. 施設での業務標準化のポイント
- 2 ②環境整備**
01. 環境整備と5Sの考え方
02. 施設での環境整備のポイント
- 3 ③手順書の作成**
01. 手順書の役割
02. 手順書のバリエーション

チームケアの手順をおさえれば、どんな施設でも取り組みます。

▼ 動画はこちら

4. 導入後の改善活動

- (1) 導入後の業務改善(2項目)
- (2) 担い手のフォロー(2項目)

- 1 施設全体で改善活動を進める**
01. PDCAの考え方と重要性
02. 管理職のサポート
- 2 PDCAを促進するための方法**
01. PDCAの課題:改善意見が出てこない
02. 意見箱/03. KPT法

▼ 動画はこちら

- 1 仕事観とキャリアアップ**
01. 多様な仕事観を受け入れる
02. その人の仕事観を重視する
- 2 フォローのポイント**
01. スキルをフォローする際のポイント
02. メンタルをフォローする方法

▼ 動画はこちら

事業所の働き方の課題に対応することで、新しく働くだけでなく、いま働いている人にも働きやすい環境になります。

- (3) 受入担当者のフォロー(2項目)

- 1 受入担当者のフォロー**
01. 「任せて終わり」ではない
- 2 フォローのポイント**
01. 受入担当者が「悩んでいるのか」「迷っているのか」

▼ 動画はこちら

2. 周辺業務の担い手の採用と求人

- (1) 担い手探し(3項目)

- 1 多様な人材の求人のポイント**
01. 求人の際に決めるべきことの全体像
02. 介護施設の求人における課題や考え方
- 2 採用したい人物像のイメージ**
01. 対象者像のペルソナ分析
02. 対象者の「働くこと」へのニーズを把握する
- 3 求人情報の伝え方**
01. 未経験者を求人する際のポイント
02. 施設の魅力を言葉・数字にする

▼ 動画はこちら

チームケアは、業務効率化や人材不足の解消につながります。

3. 受入担当者の育成

- (1) 受入のポイント(1項目)
- (2) 受入担当者に求められるスキル(3項目)

- 1 多様な人材の受け入れ方**
01. 多様な人材の育成と受入担当者
02. 育成の考え方

▼ 動画はこちら

周辺業務を担う多様な人材の確保は、ケアの質の向上など、多方面での効果が期待できます。

- 1 聴きかた**
01. 聴くときのポイント
- 2 伝えかた**
01. 「伝えた内容」よりも「伝わった内容」が重要
02. 伝えるときのポイント
- 3 報告のしかた**
01. 報告するときのポイント

▼ 動画はこちら

福岡県のホームページからもアクセスできます

福岡県 介護現場 チームケア 検索

